

# くすわかば



令和6年度学校だより 第5号

令和6年5月17日発行

熊本市立中緑小学校

校長 林田 匡

中緑小学校  
マスコットキャラクター  
「ぴかりん」

## 運動会の練習が本格的に始まりました…

運動会まであと1週間となりました。今週から運動場を使っでの練習も始まり、運動会に向けて子どもたちも少しずつ盛り上がってきているようです。5月14日(火)の全校集会では中緑小校歌の中にある「日毎にきたう身と心」というフレーズを使い、運動会に向けて毎日鍛え、心も体もたくましくなってほしいという話をしました。また、運動会の練習の中ではきついこと、つらいことがあるかもしれないけれど、自分の目標に向かってがんばったり友だちと励まし合いながら取り組んだりと道徳の時間に学習した心の勉強を実践してほしいと伝えました。



同日の夕方からは、保護者の皆様にご協力をいただき、運動会に向けてのテント設営を行いました。本校は小規模校であるため職員数も限られています。学校行事を行っていくうえで、保護者の皆様との連携は欠かせません。平日の夕方というお忙しい時間帯にもかかわらずご参加いただきありがとうございます。学校と家庭、そして地域が一体となって中緑の子どもたちの成長を支えていけますよう今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 緊急時引き渡し訓練、ご協力ありがとうございました

5月15日(水)は、緊急時保護者引き渡し訓練を実施しました。今回は、大雨・洪水警報が発令され、学校付近の川があふれる危険があるため、保護者に児童の引き渡しを行うという設定でした。学校からの連絡、そして保護者の皆様からの回答、子どもたちの引き取りとスムーズに進めることができました。ご協力、ありがとうございました。令和3年の5月に前任校において大雨で徒歩での下校が難しくなり、急遽、保護者への引き渡しを行ったことがあります。今後も子どもたちの安全を第一に考え、緊急時に備えた様々な取り組みを行っていききたいと思います。



## 中緑校区避難所運営委員会

5月12日(日)、あいにくの天気となりましたが今年度の中緑校区避難所運営委員会が行われました。避難所担当の熊本市職員の方3人と地域の各種団体の方々、天明まちづくりセンター所長と顔合わせを行った後に防災倉庫の備蓄品の入れ替え作業等を行いました。2022年9月の台風14号接近の際には、本校も避難所として開放されました。「備えあれば…」という言葉がありますが、地域の避難所として地域の方々と連携をとりながら万が一というときに備えていきたいと思います。



## ホタル観賞会

5月16日(木)の19時30分から天明校区環境保全隊活動の一環としてホタル観賞会が行われました。当日は夜の開催にもかかわらずたくさん子どもたち、そして保護者の皆様に来ていただきました。幻想的な光を放つホタルに子どもたちも興味津々でした。中緑小のマスコット「ぴかりん」の正体もわかってくれたかなと思いました。ホンモノに触れる体験は大切だとあらためて感じました。この事業にご協力いただきました井村様ご夫妻に感謝いたします。

